

キャラクター名 イーコ・アクタピナ	プレイヤー名
----------------------	--------

種族	シャドウ	種族特徴	暗視/月光の守り		
生まれ	騎兵	性別	女性	年齢	22
冒険者Lv	11	経歴	罪を犯したことがある		
経験点	2400		濡れ衣を着せられたことがある 家族に探されている		

能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス	技能	Lv.	技能	Lv.
器用度	6	16		36 + 1	6	フェンサー	11	アリストクラシー	1
敏捷度	4	20		38 + 2	6	プリースト/ヒューレ	2	ドルイド	5
筋力	6	16	12	42	7	エンハンサー	7		
生命力	8	5		21	3	アルケミスト	2		
知力	7	1		13	2	ライダー	10		
精神力	5	14		24	4	ウォーリーダー	6		

戦闘特技	レベル	説明
武器習熟A/スピア	1-281p	p
両手利き	1-283p	p
変幻自在	1-282p	p
頑強	1-279p	p
武器習熟S/スピア	1-281p	p
武器の達人	3-212p	p
		p
		p
		p
		p
		p

言語	会話	読文
交易共通語	○	○
魔動機文明語	○	○
シャドウ語	○	○

キャッツアイ	特殊能力解放	回避増強/+1
ガゼルフット	HP強化	防護点強化/+1
マッスルベアー	超攻撃阻害	能力値増強/+2
ビートルスキン	ヴォーパルウェポン	HP増強/+5
ジャイアントアーム	ヒールスプレー	浮遊盾
デーモンフィンガー	パークメール	回避超増強/+1
ケンタウロスレッグ	ミラージュディズ	機先の運び
探索指令	イニシアティブブースト	意思持たぬ兵隊
高所攻撃	堅陣の構え	
攻撃阻害	鉄壁の防陣II：堅体	
騎獣の献身	怒涛の攻陣II：烈火	
人馬一体	強靱なる丈陣II：安精	
姿勢堅持	鉄壁の防陣III：甲盾	
超高所攻撃	鉄壁の防陣IV：無敵	

技能	基本レベル	基本命中力	基本回避力	基本追加ダメージ
ファイター	0			
グラブラー	0			
フェンサー	11	17	17	18
シューター	0			

鎧と盾	必要ランク	筋力	回避力	防護点
鎧 コンバットメイドスーツ			1	0
盾 炎嵐の盾		1	3	0
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)				
回避技能	フェンサー	合計値	27	0

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
アルテマランス 専用化、“過敏な(呪い属性)”	1H	20	+2	2d+ 19	8	27	55										
ストライキングサイドファンク OM-2、魔法の武器+2、“無謀な”	1H両	20	+2	2d+ 19	8	26	40										
ストライキングサイドファンク OM-2、魔法の武器+2	突2H	20	+3	2d+ 20	8	26	45										
ストライキングサイドファンク OM-2、魔法の武器+2	振2H	20	+3	2d+ 20	9	26	50										
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													

制限移動	通常移動	全力移動	回避	防護点	HP
3 _m	40 _m	120 _m	2d+ 27	0	66

魔物知識/弱点	先制力	生命抵抗	精神抵抗	MP
2d+ 12/×	2d+ 12	2d+ 14	2d+ 22	47

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
神聖魔法	2	4			

装備品	説明
頭 セーフティメット	
耳 シンパシーピアス	ベチユニアの花をもした、ガネットの宝石のあしらわれたアクセサリと一緒に装備。
顔 ディスプレイサー・ガジェット	
首 血水晶のチョーカー	
背中 ウェポンホルダー改	
右手 敏捷度増強の腕輪	
腰 聖印(ヒューレ)	
足 軽業のブーツ	
その他ドミネーターズマント	

装備品	説明
レセーピングマント	
ト炎嵐の盾	
左手 器用度増強の指輪	

その他メモ	自動失敗チェック
誕生日：5/22	□□□□⑤
冒険に出た目的：友達に勧められて	□□□□⑩
一般技能：漁師(フィッシャーマン)3、家政婦(ハウスキーパー)4、庭師(ガーデナー)2、占い師(フォーチュンテラー)1	□□□□⑮
ユーレリア地方はエーファー出身の女性。ドーレスの真珠と呼ばれるかの王国は人口の大半がエルフと人間で構成されており、周囲に一人を除いて同種族の居ない環境で生まれ育った。	□□□□⑳
同地方のリュッケン王国から流れて来た、とあるシャドウの傭兵夫妻の遺した忘れ形見であり、物心つく前には海の向こうから両親の訃報が届けられ、孤児院で幼少期を過ごすこととなる。	□□□□㉕
	□□□□㉑
	□□□□㉒
	□□□□㉓
エルフでも人間でもない彼女は、二種族が国家の舵の奪い合いをするエーファーにおいては異端と言わべき存在であった。	□□□□㉔
	□□□□㉕

